

マ 平成25年度 手づくりいろいろ教室 ママ同士の交流でリフレッシュ！

5月下旬から7月上旬にかけて桂川町社会福祉協議会と子育て支援グループ「トライアングル」の共催で、手づくりいろいろ教室を計5日間開催しました。子どもを預け、ママ同士で楽しむお菓子作りや革小物作りなどを行い、ほんのひととき子どもから離れ、ママ同士のおしゃべりや活動に、とてもリフレッシュしている様子でした。



▲親子ベビーマッサージなど親子で楽しむ行事も開催しました。

思 飯塚人権擁護委員協議会「人権教室」 いやりの心をいつまでも忘れずに

7月3日、土師保育所にて、飯塚人権擁護委員協議会子ども部会による人権教室が開催されました。人権擁護委員が役割ごとに紙芝居を演じ、3歳から5歳までの保育所の子ども達に思いやりの心の大切さを訴えました。紙芝居の後には、人権「まもるくん」と「あゆみちゃん」が訪れ、「可愛い!」「大きい!」と子ども達は大喜びでした。



▲子どもたち一人一人がまもるくんたちと握手をし、心に残る一日となりました。

町 地域住民によるボランティア の公園をキレイにさせていただきました

6月27日、「近くの公園の草をボランティアで刈ってくれている人がいる」と住民の方からお電話をいただきました。早速、土師二区にある公園に行ってみると、猛暑の中、刈り終えた草を片付ける方々がいらっしやいました。お話を聞くと、近所で電気業を営んでいる藤嶋さんらで、「子どもたちが遊べるように」と笑顔で話されていました。



▲年に3回程度、10年近くこの草刈りを行っているということです。本当にありがとうございます。

立 第36回桂川町社会を明るくする運動大会 ち直りを支える地域のチカラ

7月16日、「第36回桂川町社会を明るくする運動大会」が総合福祉センターで開催されました。青少年の更生を描いた映画や、飯塚警察署生活安全課署員の講演を通して安全で安心な地域社会の構築について考えました。また、7月2日には、桂川駅前で街頭啓発活動が行われ、更生保護の重要性を訴えました。



▲今年も「犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ」をテーマとして、全国で運動が行われています。